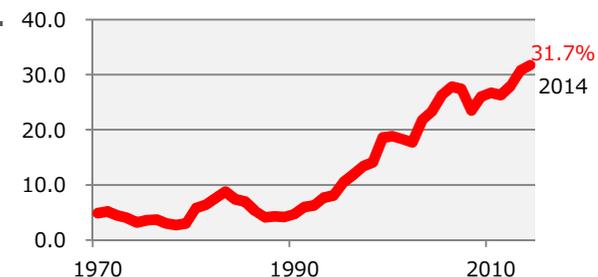


# 財翻リリース：2015年英文開示市場概況

日本企業が国内シェアの取り合いから脱却しグローバル化へと向かう中、日本政府は企業統治を英文開示の側面から向上させ、海外からより多くの投資マネーを呼び込もうとしています。“Comply or Explain”を合言葉に、企業側は投資家により明確な情報提供を行う流れとなり、日本企業の海外に向けた説明責任と情報開示は増大傾向にあります。本紙では、現状及び過去5年間の開示状況の推移、そして直近1年間の動きについて概説します。

## 外国人株式保有比率 (東証 / 金額ベース)

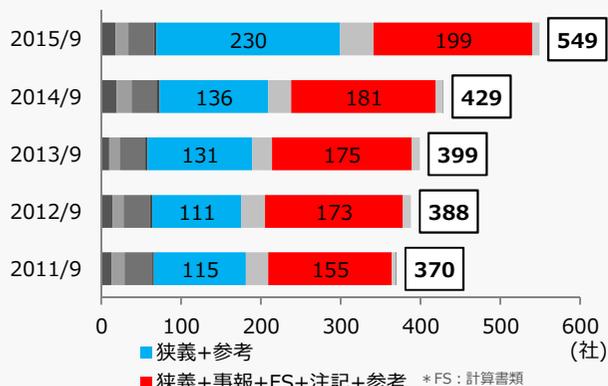
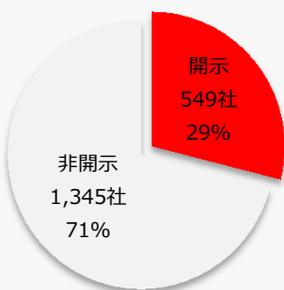
リーマン・ショックおよび欧州債務危機で一度停滞したものの、ここ数年外国人株式保有比率は続伸しており、2014年度は過去最高水準の**31.7%**となっております。



## ■ 英文招集通知

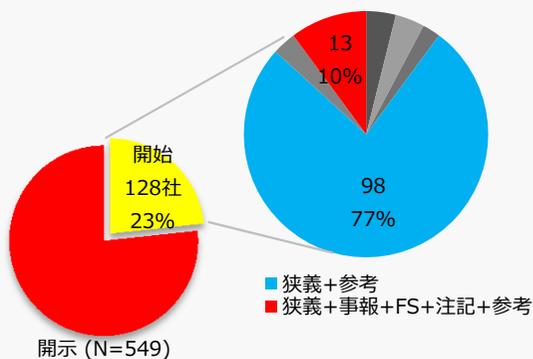
### 開示状況

東証1部上場企業1,894社中、英文招集通知を開示している企業は**549社**(29%)となっております。**4社に1社超**が英文招集通知の開示をおこなっています。



### 開示範囲と推移

英文招集通知を開示する企業が**この一年で急増**しています。開示範囲は[全訳]型か[狭義+参考]型のいずれか2択の状況です。2015年は例年に比べ**多くの企業が[狭義+参考]型で開示**をおこない、統計開始以来初めて[全訳]型を超えました。



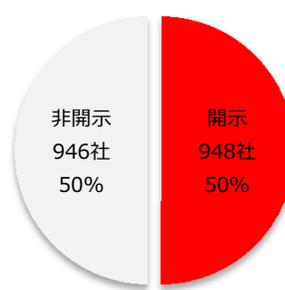
### この一年の動き

英文招集通知を開示している549社中、**128社(23%)**が新たに英文招集通知の作成を開始しました。そのうち、**98社(77%)**が[狭義+参考]型、**13社(10%)**が[全訳]型となっており、新たに作成を開始したグループには「**スモールスタート**」と呼ぶべき強いトレンドがみられました。

## ■ 英文決算短信

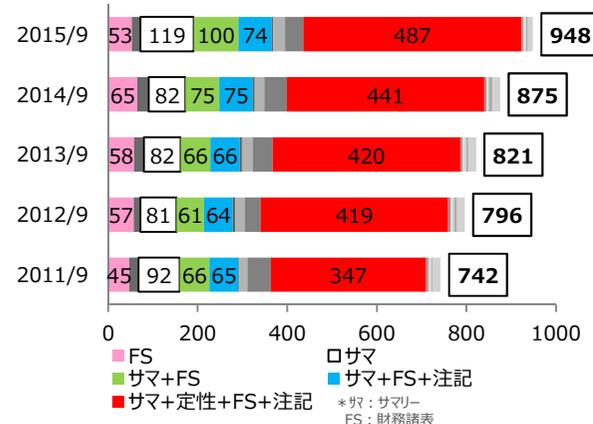
### 開示状況

東証1部上場企業1,894社中、英文決算短信を開示している企業は**948社**(50%)となっております。**2社に1社超**が英文決算短信の開示をおこなっています。



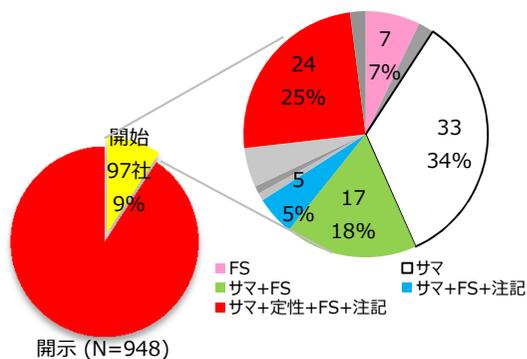
### 開示範囲と推移

英文決算短信を開示する企業は**増加**しています。開示範囲は[全訳]型が引き続き半数を占めている状況です。2015年は[全訳]型のみならず[サマ]型と[サマ+FS]型の伸びが目立ちます。



### この一年の動き

英文決算短信を開示している948社中、**97社(9%)**が新たに英文決算短信の作成を開始しました。[全訳]型が**24社(25%)**である一方、XBRLタクソノミをフル活用したタイプである[サマ][サマ+FS][FS]型を合計すると**57社(59%)**にのぼり、**スタートアップにXBRLタクソノミを有効利用**している印象を受けます。



### この一年の動き

英文決算短信を開示している948社中、**97社(9%)**が新たに英文決算短信の作成を開始しました。[全訳]型が**24社(25%)**である一方、XBRLタクソノミをフル活用したタイプである[サマ][サマ+FS][FS]型を合計すると**57社(59%)**にのぼり、**スタートアップにXBRLタクソノミを有効利用**している印象を受けます。